

講習会のお知らせ

★新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止する場合があります。

■救急法基礎講習：1日コース

心肺蘇生やAEDを用いた除細動などが学べます

10/10(土)・12/13(日)・3/7(日)	日赤富山県支部	9:00～16:30
2/17(水)	県総合体育センター	9:00～16:30

■救急救急員養成講習：2日間コース

急病の手当、けがの手当、搬送などが学べます

10/17(土)～18(日)・12/19(土)～20(日)	日赤富山県支部	9:00～16:30
3/14(日) 21(日)		
2/18(木)～19(金)	県総合体育センター	9:00～16:30

■水上安全法救助員養成講習Ⅰ：3日間コース

水の事故防止、泳ぎの基本と自己保全、救助の仕方、応急手当などが学べます

1/19(火)～21(木)	富山市民プール	9:00～17:00
---------------	---------	------------

※救急救法基礎講習を事前に修了することが必要

■健康生活支援員養成講習：2日間コース

健康増進と高齢者に起こりやすい事故の予防・手当、日常生活の自立に向けた介護の知識と技術などが学べます

1/29(金)～30(土)	日赤富山県支部	9:00～17:00
---------------	---------	------------

■幼児安全法支援員養成講習：2日間コース

子どもに起こりやすい事故の予防と手当、子どもの病気への対応などが学べます

1/23(土)～24(日)・2/23(火)～24(水)	日赤富山県支部	9:00～17:00
-----------------------------	---------	------------

指導員派遣

- 電話で、開催希望日時・希望内容・受講者人数・会場をお知らせ下さい。
- 派遣は、受講者が10名以上の場合とさせていただきます。
- 指導員の手配や資材の数に限りがあるため、ご希望に添えない場合があります。

受講のお申し込みやお問い合わせ先

日本赤十字社富山県支部 事業推進課 TEL 076-451-7878
http://www.toyama.jrc.or.jp/ (ホームページから申し込みができます)

街頭献血のお知らせ

★お昼時間は受付をお休みします。
★日程は都合により変更することがあります。

10月

4日(日)	イオンモールとなみ	9:00～12:00	13:20～16:00
4日(日)	アル・プラザ小杉	10:00～12:00	13:15～16:00
9日(金)	富山県庁	9:30～12:00	13:00～16:30
10日(土)	イオンモール高岡	10:00～12:00	13:15～16:30
18日(日)	ファボーレ		
24日(土)	イオンモール高岡		
31日(土)	イオンモール高岡		

11月

1日(日)	ファボーレ	10:00～12:00	13:15～16:30
3日(祝)	ショッピングア・ミュー	9:30～12:30	13:30～16:00
7日(土)	イオンモール高岡	10:00～12:00	13:15～16:30
8日(日)	PLANT-3滑川店	9:00～12:00	13:15～16:00
15日(日)	ファボーレ	10:00～12:00	13:15～16:30
22日(日)	イオンモール高岡		
23日(祝)	ハッピータウン氷見店	10:00～16:00	
28日(土)	イオンモール高岡	10:00～12:00	13:15～16:30
29日(日)	ファボーレ		

12月

5日(土)	イオンモール高岡	10:00～12:00	13:15～16:30
6日(日)	ファボーレ		
13日(日)	イオンモール高岡		
19日(土)	イオンモール高岡		
20日(日)	ファボーレ		
27日(日)	イオンモール高岡		
29日(火)	ファボーレ		
30日(水)	イオンモール高岡		

◆上記以外の献血会場

マリエ献血ルーム
富山市桜町1-1-61 マリエとやま6F 電話 076-445-4500
受付時間は、10:00～12:00 14:00～18:00

お問い合わせ先

富山県赤十字血液センター TEL 076-451-5555
https://www.bs.jrc.or.jp/tkhr/toyama/



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字とやま

今日、わたしたちにできることを、
それぞれの場所で。



絵本アニメーション「ウイルスの次にやってくるもの」

日本赤十字社は、「苦しんでいる人を救いたい」という思いを胸に、様々な活動に取り組んでいます。

2020年、新型コロナウイルスは世界中で猛威を奮い、未知なるウイルスに私たちは戸惑い、恐れ、耐え忍ぶ毎日を過ごすことになりました。

日本赤十字社では、国内での感染者発生初期段階から今もなお継続して、感染者の治療や献血者の確保、血液製剤の安定供給、マスクの寄贈、動画配信、特設サイトの運営などを行っています。

これら活動の中で、話題になったアニメーションがあります。それが、「ウイルスの次にやってくるもの」。人々の不安に焦点をあてたこのアニメーションは、NHKの全国ニュースでも取り上げられるなど大きな反響を呼び、動画共有サイト「YouTube」での再生回数は227万回を超えました(9月1日時点)。県内の青少年赤十字加盟校でも、未知なるものへの恐れから起こる心の問題「差別や偏見」について考え、その感想をまとめるなど授業の教材として活用されています。ぜひご家族でご覧ください。

絵本アニメーション「ウイルスの次にやってくるもの」は、YouTube日本赤十字社公式チャンネルでご覧いただけます



令和2年7月豪雨災害での活動報告とお願い

日本付近に停滞した梅雨前線による一連の豪雨は、九州・中部・東北地方をはじめとした広範な地域で甚大な被害をもたらしました。日本赤十字社は、被災各県支部を中心に医療救護班の派遣や救援物資の配布などを実施。新型コロナウイルス感染症への不安を抱える中での救護活動は、マスクの着用、手指や資機材、移動車のこまめな消毒など細心の注意を払って行いました。

感染拡大は今もなお予断を許さない状況ですが、この状況下でも災害発生時の被害を最小限に食い止めるための備えを継続する必要があります。日本赤十字社では、令和2年7月豪雨災害の義援金を受付けるとともに、活動資金への継続したご支援をお願いしております。

●義援金

義援金は、全額、各地の義援金配分委員会を通じて被災された方に届けられます。



巡回診療(福岡県支部救護班)

●赤十字活動資金(社資)

災害時の被災者救護や新型コロナウイルスなど感染症の拡大防止への対応、防災・減災の普及啓発、ボランティアの育成など、日本赤十字社の活動に使われます。



救援物資の積み込み(熊本県支部救護班)



出発前、車両の消毒(大分県支部救護班)



日本赤十字社 富山県支部
Japanese Red Cross Society

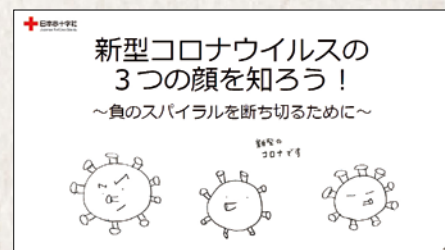
〒930-0821 富山市飯野26-1 TEL:076-451-7878 FAX:076-451-6872
URL http://www.toyama.jrc.or.jp/

新型コロナウイルス感染症への取り組みと今後に向けて

富山県支部

学習教材の提供

日本赤十字社が作成した教材を県内の青少年赤十字加盟校（小学校・中学校・高校）や赤十字奉仕団に共有しました。



ガイド「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！ ～負のスパイラルを断ち切るために～」

感染症は“3つの顔”を持っており、これらが“負のスパイラル”としてつながることで、更なる感染の拡大につながっています。感染症から体だけでなく、心を守り、社会を守るための心構えを伝える内容です。



PDFをダウンロードしていただけます

赤十字講習の再開

安心、安全に講習を行うため、「3密」の回避や手指消毒の実施、マスクの着用などの感染防止対策を講じ、短期講習を再開しています（9月1日現在）。受講者からは、「講習開催中止も考えましたが、いざという時に備えて、講習を開催することができてよかったです」との声が聞かれました。

講習前には検温し、「健康チェック表」を使用して受講者自身の健康状態を確認します



傷病者が新型コロナウイルス感染者である可能性も考慮した一次救命処置の仕方を伝えます



受講者同志、十分な距離を取って

赤十字奉仕団の活動

感染対策を行い、県内各地で奉仕活動を行っています。高齢者宅への訪問は特に慎重に活動を再開しましたが、「今年は来られないのかと思った。待とったがやぜ」といった歓迎する声も聞かれ、自粛ばかりでなく対策をした上で活動を継続することも必要なのだと思います。



社会福祉施設にマスクを寄贈（伏木赤十字奉仕団）



医療従事者へお弁当をお届け（高岡中央赤十字奉仕団）



病院ロビーで健康チェック（ともしび赤十字奉仕団）



毎年恒例のひとりくらし高齢者訪問活動でマスクも持参（奉仕団によって異なります）



富山赤十字病院

●インфекションコントロールチーム(ICT)※から みなさんへ

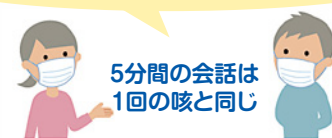
※院内における医療関連感染の発生を防止すべく、職域を越えて組織横断的に活動しています。

今年の冬は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）とインフルエンザの同時流行に注意が必要です。COVID-19の抑え込みとインフルエンザを予防するためには、マメな手洗いと咳エチケット、「3密」の回避（密集・密接・密閉）とこまめな換気が重要になります。そして、インフルエンザワクチンの予防接種も大切です。引き続き、みなさまのご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

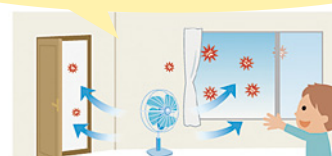


石けんを洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

会話をするときはマスクをつけましょう！



窓やドアを開けてこまめに換気を！



風の流れができるよう、2方向の窓を、1回、数分間程度全開にしましょう。換気回数は、毎時2回以上確保しましょう。窓が1つしか無い場合でも、入口を開ければ窓とドアの間に空気が流れます。

インフルエンザの予防



インフルエンザにかかると、高齢の方や、種々の慢性疾患を持つ方は肺炎を伴うなど、重症化することがあります。予防接種を希望する方は、かかりつけの医師とご相談ください。

人は、“無意識に”顔を触っています！



そのうち、目、鼻、口などの粘膜炎は、約44パーセントを占めています！

新型コロナウイルスの感染経路として飛沫感染のほか、接触感染に注意が必要です。

出典・参考
・厚生労働省「健康や医療相談の情報」
・厚生労働省「高齢者のインフルエンザは重症化することがあります」
・一般社団法人日本感染症学会、一般社団法人日本環境感染学会「一般市民向け 第一波を乗り越えて、いま私たちに求められる理解と行動」
・Yen Lee Angela Kwok, Jan Gralton, Mary-Louise McLaws. Face touching: A frequent habit that implications for hand hygiene, Am J infect Control.2015 Feb 1;43(2):112-114

富山県赤十字血液センター

●献血の事前予約を推奨しています

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、富山県赤十字血液センターではマスク着用のお願いや手指消毒、体温測定など感染予防対策を行っておりますが、その一つとして密集を出来るだけ作らないことを目的とした Web での事前予約を推奨しています。献血会場の安全運営のため、皆さま方の更なるご協力をお願いいたします。

予約をすると…

待ち時間が短縮できます

当日の採血状況などにより待ち時間が発生することはありませんが、優先的にご案内するのでスムーズにご協力いただけます。

密集を作らない対策として大変有効です

Webサイトから
予約方法

「ラブラッド」への会員登録が必要となります。
◆ご登録はこちらから◆



お電話にて

マリエ献血ルームでは、お電話でも受け付けています。
(お問い合わせ先)
076-445-4500
※ご予約状況により、ご予約いただけない場合がございます。

